



ジョン W. デュダス



PARTNER

JDUDAS@FOLEY.COM

WASHINGTON HARBOUR 3000 K
STREET, N.W. SUITE 600
WASHINGTON, DC 20007-5109
(202) 945-6107

ジョン・デュダスは、フォーリー・アンド・ラードナー法律事務所の知的財産訴訟部門及び広報活動部門のパートナーである。

フォーリー・アンド・ラードナー法律事務所に所属する以前は、商務省知的財産担当商務次官兼米国特許商標庁

(USPTO) 長官であった。その在任期間を通じ、デュダスは米国大統領、商務長官、政権首脳陣に対して知的財産に関する諸問題について助言を行い、特許や商標に関連する法律を執行し、予算 20 億ドルの政府機関と 9,000 人以上の従業員をリードした。世界をリードする知的財産機関の長として、国内外の知的財産関連問題における米国の方針を策定してきた。

米国知的財産のトップとして、デュダスは、ブラジル、中国、ヨーロッパ、インド、日本、韓国、メキシコなどの国々との間で前例のない数の特許協力や協力体制作りに奔走し、世界的な知的財産保護の促進を支援してきた。

2004 年 3 月にブッシュ大統領より任命され、同年 7 月に上議院より正式に了承された。2002 年から 2004 年まで商務省知的財産担当商務副次官兼 USPTO 副長官を務めた。

下院司法委員会裁判所・知的財産小委員会 (Judiciary Subcommittee on Courts and Intellectual Property) 法律顧問、下院司法委員会ディレクター兼法律顧問を 6 年間歴任した。米国発明者保護法やデジタル・ミレニアム著作権法を含む主要な知的財産権の立法を導いた。また、押収した模造品が消費者市場に再入することを困難にする、1996 年商標模造防止消費者保護法 (Trademark Anti-Counterfeiting Consumer Protection Act) の可決に関与した。

米国下院での勤務以前はシカゴにて弁護士として主に著作権や商標などに関する訴訟を扱っていた。

デュダスはイリノイ大学にて最優等でファイナンスの理学学士号を取得し、シカゴ大学にて法律の学位を取得した。イリノイ州弁護士資格を有し、連邦地方裁判所イリノイ州北部地区裁判所で弁論を行う資格 (the Bar of the United States District Court for the Northern District of Illinois) も有する。

